

解答

- ① 問1 北 問2 等高線 問3 ア 問4 1 イ 2 ①  
 問5 ウ 問6 3 問7 エ
- ② 問1 那覇 問2 さとうきび 問3 エ 問4 イ  
 問5 ア 問6 ア 問7 ウ 問8 首里
- ③ 問1 浄水 問2 リサイクル 問3 ア 問4 ウ 問5 ウ  
 問6 イ 問7 1 清掃 2 イ 問8 ウ


解説

- ① 地図の読みとりに関する問題です。地図記号は『予習シリーズ』などで確認しておきましょう。
- 問1 ふつう地図は上が北になるようにつくられています。この場合、下が南、右が東、左が西になります。方位記号で方位を表すこともあります。(⇒『予習シリーズ4年上』p.43)
- 問4 2 等高線と等高線の間かくがせまいほど、かたむきは急になります。
- 問5 縮尺25000分の1の地図では、地図上の長さを25000倍すると実際の距離を求めることができます。4cm×25000=100000cm=1000mです。
- 問7 ア：神社(卍)ではなく寺院(卍)があります。イ：地図にあるのは高等学校(⊗)です。小学校を示す地図記号は文です。ウ：図書館(□)ととなりあって建っているのは老人ホーム(⌒)です。博物館を示す地図記号は⌒です。
- ② 沖縄県についての問題です。
- 問2 さとうきびはあたたかい地域でつくられ、砂糖の原料となります。日本のさとうきびの生産量の約60%は、沖縄県でつくられています。
- 問4 気温は折れ線グラフで示されていて、右のめもりを読みます。降水量は棒グラフで示されていて、左のめもりを読みます。
- 問5 ア：給水タンクは水不足に備えて、屋根の上に取りつけられています。
- 問6 沖縄は、島全体が水を通しやすい岩でできているため、降水量が多いわりに水不足になることがあります。
- 問7 きくは、秋になって日が短くなると花をつけます。沖縄では、お正月や春のお彼岸に出荷できるように、電灯で照らしながら栽培し、花が咲く時期を調節しています。
- 問8 首里城は、昔沖縄にあった琉球王国の国王の城でした。(⇒『予習シリーズ4年上』p.56)
- ③ ぐらしと水やごみについての問題です。
- 問3 浄水場では、まず水の中のごみや砂を沈めます。その後、水をろ過し、消毒します。
- 問6 水をむだにしないで大切に使い、使用量を減らすことを節水といいます。歯みがきやシャワーのときなどは、水を出したままにしないでこまめに止めると、節水につながります。
- 問7 2 新聞紙のほか、アルミ缶やスチール缶、ペットボトルなどもふつう資源ごみとして出します。
- 問8 シャンプーや洗剤などは、中身をつめかえて使うと容器は何回も使うことができ、ごみを減らすことになります。洗ったり、修理したりしてくり返し使うことはリユースといいます。

## 解答

- ① 問1 さとうきび 問2 琉球  
 問3 1 那覇 2 イ 3 エ 4 ア  
 問4 ア 問5 きく
- ② 問1 1 ㊸ 2 ウ 3 イ 問2 南東  
 問3 1 ウ 2 エ 問4 ア 問5 ウ
- ③ 問1 A 浄水 B 清掃 問2 ダム 問3 ウ 問4 ア 問5 ウ  
 問6 エ 問7 イ 問8 ことば リサイクル 記号 ウ(くんで)

## 解説

- ① 沖縄県おきなわけんについての問題です。
- 問2 約600年前～約140年前まで、沖縄は琉球王国りゅうきゅうおうという国でした。その国の城である首里城しゅりじょうのあとあとは、現在世界遺産せかいいさんに登録とうろくされており、多くの観光客かんこうきゃくが訪おとずれています。
- 問3 2 気温は折れ線おせんグラフ、降水量こうすいりょうは棒グラフぼうで示しめされています。ア：8月と9月に降水量こうすいりょうが多いのは、台風たいふうの影響えいさうです。イ：平均気温へいきんが20℃以上いじょうになる月は、4月から11月までの8か月あります。ウ：最も降水量もうとが少ないのは12月です。
- 3 日本の最も西いに位置ちする与那国島よなぐにじまからは、天気たいけんがよいと台湾たいわんを見ることが出来ます。
- 問4 イ：沖縄県おきなの昔むかしの家は、強い風かぜに備そなえて屋根やねがわらがしっくいしっくいでとめられています。
- 問5 きくは秋あきになって日ひが短みじかくなると花はなをつけます。電灯でんとうをつけて栽培さいばいすることで、花はなが咲さく時期きを調しらべ調節ていせつしています。
- ② 地図の見方かたについての問題です。地図記号かくにんは『予習シリーズ』などで確認かくにんしておきましょう。
- 問1 1 等高線とうこうせんと等高線とうこうせんの間あかくが広いほど、かたむきはゆるやかになります。
- 2 広葉樹林こうようじゅりんの地図記号は  です。
- 3 この地図の等高線とうこうせんは10mごとに引ひかれています。A山の高たかさは約50m、B山の高たかさは約30mであることがわかります。
- 問3 1 アは寺院じんざい、イは発電所きょり、エは港しゅくしやくの地図記号まです。
- 2 実際の距離じつじは、「地図上の長さ」×「縮尺しゆくしやくの分母ぶんぼ」で求もとめることができます。4cm×25000=100000cm=1000mです。(⇒『予習シリーズ4年上』p.49)
- 問5 ア：郵便局ゆうびんきょくと図書館とくしょくがとなりああって建たっています。イ：C川がわには、人ひとや自動車じどうしゃなどが通とほる橋はしが2つかかっています。エ：おおつか駅えきの前まへにあるのは交番かんばんです。
- ③ 水やごみみづについての問題です。
- 問3 浄水場じようすいじょうでは、水みづの中なかのごみごみや砂すなを沈しずめ、ろ過ろくわし、消毒しょうどくをします。
- 問6 洗剤せんざいやシャンプーなどの容器ようきは捨すてずに中身なかみをつめかえることで、何回なんども使つかうことができます。このように洗あらったり、修理しゅうりしたりしてくり返し使つかうことはリユースりゆうすといい、ごみごみを減へらすことにつながります。(⇒『予習シリーズ4年上』p.39)
- 問7 ふつう、新聞紙しんぶんは資源しげんごみ、茶わんちawanは燃もやせないごみ、魚いしなの骨ほねは燃もやせるごみとして出でします。